

令和元年度「地域づくり推進賞」受賞団体

取組名・団体名	代表者名	取組の概要
「食べる薬草」を活用した交流活動 真庭・食べる薬草振興協議会 (真庭市)	代表 うみの 海野 <small>ふみお</small> 文雄	薬草を取り入れたライフスタイルを提案し、地域産業・文化の継承と振興や、健康推進活動に取り組む。「採取栽培部会」、「加工開発研究部会」、「普及推進部会」の3つに分かれて、薬草に馴染みのない高校生や地域内外の住民との交流活動を実施し、山野草を使った「里山キッチンカレー」は主力商品の一つである。
介護予防の通いの場の普及啓発活動 鏡野町大町地区 (鏡野町)	区長 おだ 小田 <small>ともよし</small> 知美	介護予防・認知症予防のため、住民が運営する通いの場「ハツラツサークル」を町内で最初に立ち上げた。週1回の筋力アップ体操に取り組むなかで「週1回の通いの場」の実践と意義について普及啓発を行い、町内で同サークルが増加。
勝間田宿を通じた地域コミュニティの構築 勝央カーブ (勝央町)	会長 ふくしま 福島 <small>ただし</small> 忠	出雲街道の宿場町として発展した勝間田宿の魅力向上に取り組む。町内外の幼児や小学生ともち米手植えや稲刈り等を行い、また専門家とともに滝川ホテルの育成を手がける。地域コミュニティの構築に加え、環境美化や地域文化の再認識の一翼を担っている。
上弓削地域活性化事業 上弓削ふれあいクラブ (久米南町)	代表 たていし 立石 <small>くにお</small> 邦生	農地の保全管理と地域の美化を目指し、休耕田に蕎麦を作付け、共同で栽培・収穫を実施。蕎麦栽培を通じ、共通の話題や問題意識を持ち、地域活性化を図るとともに、将来地域を担う子どもと地域を繋げることで持続可能な地域づくりに取り組む。
北和気地域活性化事業 北和気コミュニティ推進協議会 (美咲町)	会長 あかほり 赤堀 <small>さちひこ</small> 幸彦	地域の交流拠点であった小学校の跡地に建設されたコミュニティセンターと郷土資料館をまちづくり活動の拠点として、地域発祥「百々(どうどう)人形」の継承活動や、旅行会社と連携した伝統工芸、トレッキング、農業体験などの体験ツアーを行う。
南和気地域活性化事業 南和気コミュニティ協議会 (美咲町)	会長 なかむら 中村 <small>よういち</small> 陽一	学校の跡地を利用した農村型リゾート「南和気荘」を拠点に、農村交流を実施。子どもから高齢者まで体験できる米粉パン屋「学校のパン屋さん」などを通じた広域的な交流を行い、また、地域の課題解決に向けた研修を開催している。

※行政順、敬称略